

## 第4節 気象等観測体制整備計画

### 気象等観測体制整備計画

- 総務課防災危機管理室     土木課  
 農林水産課                     消防本部

#### 【基本方針】

本市で想定される災害は、浸水害や土砂災害が最も危険性の高いものとして考えられる。これらの災害は台風や集中豪雨等によって引き起こされるもので、その意味では降水量や河川水位あるいは潮位のデータが非常に重要となる。

そのため市は気象に関する自然災害防止を図るため、福岡管区气象台及び県が発する予報・警報等を的確に把握・伝達するための施設の整備、観測体制の充実に努めるものとする。

#### 【現況】 【資料編\*Ⅱ.3.6】

行橋市内には、下表に示す雨量・水位観測所が整備されている。がけ崩れや土石流などの土砂災害発生に危険性を判断する上で重要なデータになる雨量計は、最低でも半径5km以内、できれば2km以内に1箇所設置するのが望ましいとされているが、行橋市では半径5kmで全体をカバーする形で県により整備されている。なお、県で整備されている雨量観測所や水位データは県のホームページで公表されており、リアルタイムで閲覧することが可能になっている。

一方、气象台で整備されている雨量計や県の水位計データのうち、テレメーター化されていないものはリアルタイムでのデータ入手は困難である。

【雨量観測所】		《行橋市内の雨量・水位観測所一覧表》				
No.	水系名	河川名	観測所名	所管	所在地	備考
1	今川	その他	行橋	福岡管区气象台	行橋市西泉	テレメーター
2	今川	今川	行橋支部局	県消防防災安全課	行橋市中央1-2-1(総合庁舎)	テレメーター
3	長峡川	小波瀬川	福丸	県砂防課	行橋市福丸231-1地先	テレメーター
4	長峡川	長峡川	上稗田橋	県砂防課	行橋市上稗田678地先	テレメーター
5	—	—	行橋駅	J R	行橋市西宮市2-1-1	
6	—	—	新田原駅	J R	行橋市道場寺1589	
【水位観測所】						
No.	水系名	河川名	観測所名	所管	所在地	備考
1	今川	今川	豊国橋	京築県土整備事務所	行橋市中央	テレメーター
2	長峡川	長峡川	長音寺橋	京築県土整備事務所	行橋市上津熊古川63(長音寺橋地点)	テレメーター
3	長峡川	小波瀬川	木ノ元橋	京築県土整備事務所	京都郡苅田町上片島字上袋尻(木ノ元橋地点)	テレメーター
4	長峡川	長峡川	上稗田橋	京築県土整備事務所	行橋市上稗田川向82-1(上稗田橋地点)	テレメーター
5	祓川	祓川	中須橋	京築県土整備事務所	行橋市今井	個人
6	祓川	祓川	辻垣橋	京築県土整備事務所	行橋市辻垣	テレメーター

出典：H27福岡県水防計画書

\*資料Ⅱ.3.6「雨量・水位観測所位置図」

【計画目標】

- 1) 市は、市全域あるいは河川はん濫、土砂災害等の危険性が高い危険地区での水位・雨量観測所等の整備充実を検討する。
- 2) 通常の気象情報をはじめ、県や地方気象台が発令する土砂災害警戒情報等の予報・警報等を的確に収集・伝達するための組織体制や、避難計画に活用するための組織体制の整備充実を努めるものとする。
- 3) 防災情報の収集・伝達体制を整備し、避難情報や災害情報を迅速に地域住民へ提供できるようにする。また、がけ崩れ危険箇所や土石流危険箇所付近の住民の避難が円滑に実施されるよう簡易雨量計、警報装置等の整備を検討する。
- 4) 災害発生危険予知や適切な避難指示・勧告発令等ができるよう、新設する雨量観測所を含めて、テレメーター方式への切り替えを関係機関に要請し、リアルタイムでのデータ監視体制を構築する。